

2020年5月28日

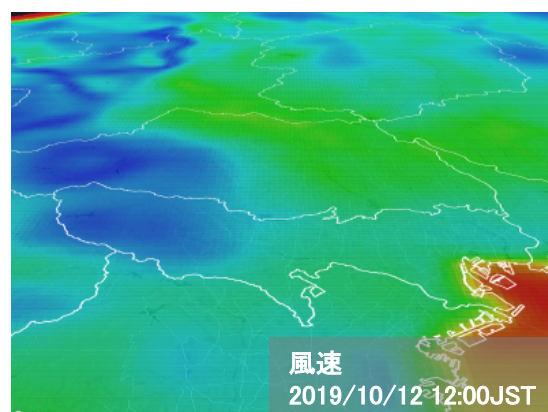
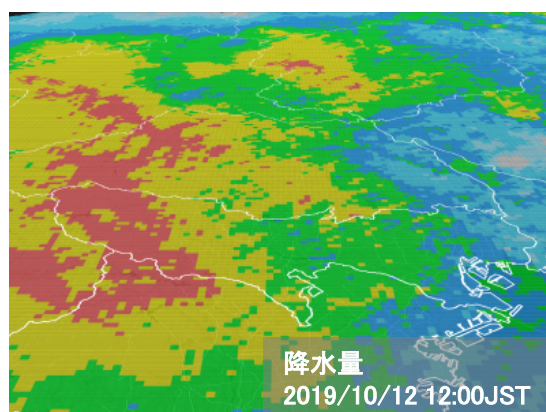
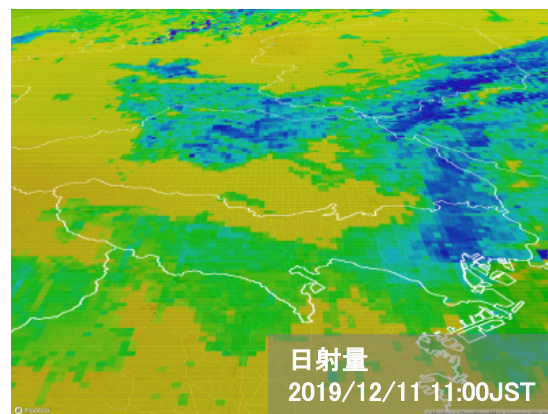
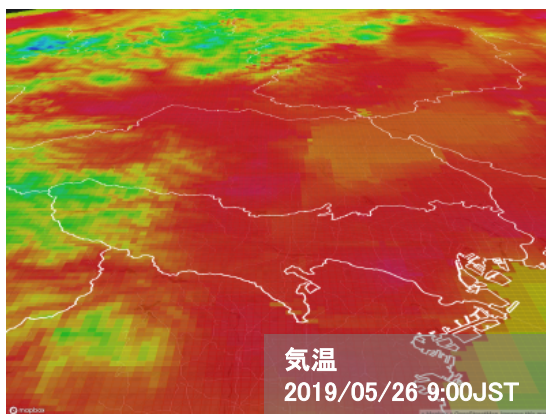
企業や自治体の DX 推進を支援する WxTech™(ウェザーテック)サービス
ビジネス分析に活用可能な 1km メッシュ過去天気データ API の提供を開始
～1 時間ごとの気温・降水量・日射量や体感情報などを API でリアルタイム提供～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉県美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、企業のビジネス課題や社会課題解決を気象データの切り口から支援する WxTech™(ウェザーテック)サービスの「気象データ API」のラインナップの一つとして、業務分析やマーケティング分析に活用可能な 1km メッシュ過去天気データ API の提供を 6 月より開始いたします。1km メッシュ過去天気データ API は、ウェザーニューズが保有する日本最大の気象観測網や全国のユーザーから寄せられる天気・体感情報を活用し、1km メッシュ/1 時間毎で過去の天気を再解析したデータセットです。API で最新のデータを取得できるため、過去の天気の“正解値”をリアルタイムで活用可能です。商品の売り上げ・来店者分析や各種イベント・観光地の人流分析、エネルギーの需要・発電量の分析など幅広くご利用いただけます。

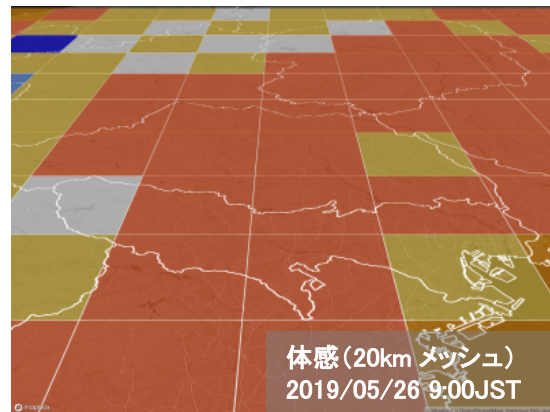
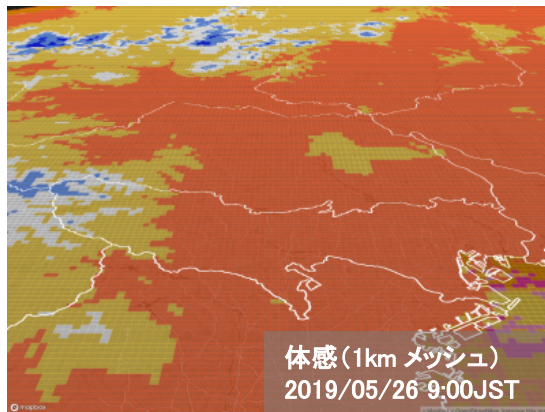
ウェザーニューズでは、生活に最も身近で、あらゆるビジネスに影響を及ぼす気象情報のプラットフォームとして、企業や自治体の気象データ活用をサポートさせていただくとともに、今後もビジネス活用可能な API の充実化を進めてまいります。

◆1km メッシュの高解像度過去天気データの API 提供を開始

WxTech™(ウェザーテック)サービスは、ビジネス分析・予測に活用可能な高解像度/高精度な気象データ API を備え、ビジネス課題や社会課題解決を目指した企業や自治体の DX(デジタルトランスフォーメーション)推進を支援するサービスです。今回、「気象データ API」のラインナップの一つとして、天気とビジネスとの相関分析に利用できる「1km メッシュ過去天気データ API」の提供を開始しました。



今回提供を開始した 1km メッシュ過去天気データ API は、ウェザーニューズ独自の気象予測モデルの計算結果を、全国 13,000 地点にも及ぶ日本最大の気象観測網とユーザーから寄せられる天気報告をもとに再解析した、高解像度かつ高精度な過去の天気のデータセットです。天気、気温、降水量、湿度、気圧、風速、風向、日射量のデータのほか、ウェザーニューズのユーザーから寄せられる体感報告と天気との関係を分析して算出した 10 ランクの体感データを API で提供します。データは 1km メッシュ/1 時間間隔で取得可能で、API で最新のデータを取得できるため、過去の天気の“正解値”をリアルタイムに活用することができます。



<1km メッシュ過去天気データ API の主な特長>

1. 1km メッシュの高解像度な気象データ
天気とビジネスデータとの相関を、店舗ごと・施設ごとにより詳細に分析できます。
2. 日本最大の気象観測網とユーザー情報を用いた高精度な気象データ
豊富なデータを用いた精度の高いデータで、天気とビジネスとの関係をより正確に分析できます。
3. API でリアルタイムにデータを提供
最新の天気とビジネスデータとの分析結果を、リアルタイムに業務の最適化や効率化に活用できます。

◆高精度/高解像度の気象データでビッグデータ解析やマーケティング活動の高度化を幅広く支援

天気は防災の観点から人々の安心・安全な生活の実現において非常に重要な要素であると同時に、人の行動や意思決定を左右する要素として、様々なビジネスに直接的・間接的に何らかの影響を及ぼしています。過去の気象データとビジネスデータとの関係を分析し、天気がビジネスに及ぼす影響を明らかにすることで、業務の最適化や効率化、ビジネスリスク/ロスの低減など、持続可能なビジネスの実現だけでなく、利益の最大化や新たなビジネスチャンスの創出、マーケティング戦略への活用など、攻めのビジネスの実現が期待できます。

<あらゆるビジネスで活用可能>

▶タクシーの配車予測

天気や体感とタクシー乗車率との相関を分析し、効率的な配車を実現

▶来店者数予測

天気や体感と来店者数・売れ筋商品との相関を分析し、発注や人員配置を最適化

▶再生可能エネルギー発電量予測

太陽光・風力など再生可能エネルギーの発電施設ごとに、天気と発電量との相関を分析し、最適なエネルギーバランスを実現

▶**天気連動広告**

天気や体感と広告効果との相関をクリエイティブごとに分析し、効果的な広告の出し分けを実現

ウェザーニュースでは、生活に最も身近で、あらゆるビジネスに影響を及ぼす気象情報のプラットフォームとして、企業や自治体の気象データ活用をサポートさせていただくとともに、今後もビジネス活用可能なAPIの充実化を進めてまいります。

<1kmメッシュ過去天気データAPI概要>

1. データ要素

- ・天気(12コード)
- ・気温
- ・降水量
- ・湿度
- ・気圧
- ・風速
- ・風向
- ・体感(10ランク)
- ・日射量

2. データ期間

2018年1月1日～現在

3. お問い合わせ

メールまたはWxTech™サービス専用サイトにてお問い合わせください。

wxtech@wni.com

<https://wxtech.weathernews.com/>

※WxTech™サービスに関する発表資料はこちら

プレスリリース『ビジネス分析・予測に活用可能な高解像度/高精度な気象データAPIを提供』

<https://jp.weathernews.com/news/31453/>